大紀元

江西省で H7N9 患者 1 名を確診 インフル感染増加の趨勢

大紀元 www.epochtimes.com 2017-01-01 20:20 来源：

【大紀元 **2017** 年 **01** 月 **01** 日訊】（大紀元記者 周惠心 総合報道）江西省政府は **2016** 年 **12** 月 **31** 日、同省で **1** 名の **H7N9** 患者が出たと発表した。 現在患者は危篤だが病院で治療を受けている。 ここのところ、大陸各地で鳥インフルエンザ患者が見つかっているが、専門家は、ウィルスがヒトヒト感染する可能性もあり得る、また、ヒトが **H7N9** に感染した場合の致死率は **40**%以上だ（宮本注：下線は訳者）と認識している。

江西省では患者 1 名を確診 患者は危篤（別途訳出済みです）

江西省景徳鎮市で **53** 歳の王さんが鳥インフルエンザ感染を確診された。 江西省疾病予防管理センターがこの男性のウィルスサンプルを再検査したところ、**H7N9** ウィルスの陽性反応が得られた。

その後、患者の臨床症状や実験室の検査結果及び疫学調査の結果などを基に **H7N9** 鳥インフルエンザ患者であると診断された。 現在この男性は危篤であり、南昌市内の医院で治療を受けている。

上海市でも患者 1 名を確診 10 日以内に二人目（別途訳出済みです）

2016 年 **12** 月 **29** 日、上海市政府部門は、同市でヒト感染 **H7N9** 患者 **1** 名を確定診断したと発表。 患者は四川省江東籍の **34** 歳男性で、**29** 日に確定診断されたと発表。 報道では患者の状況及び感染ルートについての状況説明はなく、ただ『現在治療中』とのみ発表されている。

上海では、冬入り後初の **H7N9** 輸入性患者が **12** 月 **21** 日に確定診断されていたが、こちらは **45** 歳の張＊さんで、江蘇省南通から上海に来た際（治療を求めて上海にやって来たと別情報）、当日確診されて治療をうけている。

湖南省でも女性患者 1 名 病死した家禽に暴露していた（別途訳出済みです）

湖南省邵陽市隆回県の楊荷花さん（**53** 歳女性）が、**2016** 年 **12** 月 **28** 日、**H7N9** 患者と確定診断された。

疾病管理センターの発表では、楊婦人は、**12** 月 **22** 日に発熱や咳、頭痛が現れ、隆回県南岳廟郷南清村衛生室や、邵東県人民医院、邵陽市中心医院（病院を次々受診していたことが判明。これが事態を悪化させたのではと推量）と相次ぎ診察を受けたが、現在危篤だ。 彼女は発症前に病死した家禽に接触していた。

湖南省隆回県 **CDC** のスタッフは、楊夫人が、病死した家禽に接触していたこと以外に、肺結核を患っており、もともと抵抗力が弱く、感染しやすい状況にあった（この情報も **FIC** 情報にはなかった）と漏らした。 現在彼女は邵陽市中心医院で治療を受けているが、病状は未だに危篤だ。

新疆イリで鳥インフルエンザ集団発生 5 万羽あまり殺処分に（別途訳出済みですが、私の不満も含めて同じような見解が出ていたので紹介します）

中国共産党農業部新聞弁公室は、**2016** 年 **12** 月 **26** 日、新疆イリ州グルジャ市で家禽に **H5N6** 鳥インフルエンザが発生したと発表。 現地では既に家禽 **55903** 羽が殺処分されている。

ドイツにおける世界ウィグル大会のスポークスマン、ディリシャティ氏が『自由アジア』に伝えたところでは、新疆では近年来多くの鳥インフルエンザが発生しているが、当局はこれまで発生を隠蔽してきた。 大まかな情報は発表するが、『具体的な詳細事項』については、外部の人間が知ることができないのだと語る。

ディリシャティ氏：「鳥インフルエンザは新疆ではこれまでに何度も発生していたが、政府サイドが通常情報を隠蔽している。 鳥インフルエンザ発生後、我々が得られる情報は、単に『大量の家禽が殺処分された』という情報だけだ。 現在我々が得られる情報は、政府サイドからのものと民間サイドからのものだが、必ず違いが見られる。 新疆には大変多くの兵団があり、彼らの中には多くの鳥類を養殖しているものがいる。 これらの兵団には鳥インフルエンザの予防方面においてもろいものがある。」

香港でまた H7N9 患者（別途訳出済みです）

2016 年 **12** 月 **30** 日、香港衛生署の関連期間は二人目のヒト感染 **H7N9** 鳥インフルエンザ患者を確認。

これは、冬入りして第 **1** 号の患者が死亡した数日後に香港で二人目の感染症例となった。
報道によれば、**H7N9** 鳥インフルエンザウィルスへの感染が確認されたのは、**70** 歳の老人男性で、最近**深圳と中山に旅行していた。 この患者は中山に逗留期間中、活禽を販売している屋台のそばを通り過ぎたことがあった。** **12** 月 **16** 日に香港に戻った後、発熱と痰を伴う咳、呼吸困難、嘔吐と下痢などの症状が現れ、病院を受診したが、化学検査により **H7N9** ウィルスに対する陽性反応が得られた。 他方、香港入冬後初の外地感染患者となった老人は、**16** 日間の治療入院の後、**12** 月 **25** 日に帰らぬ人となった。 この **75** 歳の老人は、**発症前に東莞（広東省）の常平市街でニワトリを購入**していた。

H7N9 ウィルスにヒトヒト感染の恐れ 致死率は 4 割（新情報とは言えませんが未訳出です）

ロイター社報道では、これが中国大陸で **2016** 年 **10** 月からの発生している鳥インフルエンザ第 **4** 波となり、これまでにニワトリ **17** 万羽が殺処分されている。 鳥類は冬の間に鳥インフルエンザウィルスの侵入を受けやすく、鳥インフルエンザが爆発的に出る恐れが高いとしている。
『東網』では、香港大学微生物学系口座の袁国勇教授が、**H7N9** ウィルスは **20**℃以下の環境内では活動が活発になる、人類の **H7N9** 感染致死率は **40**%に達しているが、特に老人及び慢性疾患患者はハイリスクグループにあたると語ったと報道している。

鳥インフルエンザへのヒト感染は上昇の趨勢（この見通しは正しいのか？見出しだけはオーバーですが）

江蘇省 **CDC** の微博 **12** 月 **29** 日情報では、冬入り以来江蘇省のヒト感染鳥インフルエンザ患者は明らかに増加の趨勢にあり、近隣省である浙江省や安徽省などの地域においてもまた、連続して鳥インフルエンザへの感染者が報告されている。
情報によると、ヒトが感染する鳥インフルエンザウィルスとして常見されるものには **H7N9** や **H5N1** 及び **H5N6** 等があるそうだ。
H5N1 鳥インフルエンザに感染する患者の多くは幼少児童であるのに対し；
H7N9 に感染する患者は（慢性の心・肺疾病など）基礎疾患を持つ老人であり、男性が女性より多い（宮本注： 私の把握している **688** 人中でも **22** 人は性別非公開ですが、男性は **454** 人で **68**%、女性は **212** 人で **32**%となっています）。 喫煙者は肺機能が良くないため、発症後の死亡リスクが高まるとのことだ。

専門家は、『鳥インフルエンザの病状の経過が早く、病状があっという間に悪化し、致命率が **40**%近く季節性インフルエンザと比して遙かに高いとはいうものの、鳥インフルエンザウィルスには超常的な安定性はなく、ウィルスを殺すのも困難ではありません。 **56**℃では **3** 分、**100**℃ならば **1** 分でウィルスは死滅しますし； ウィルスは化学消毒薬物に非常に敏感なので、**75**%のアルコールで **5** 分、**3**%の石炭酸なら **3** 分で死滅させることが可能です； このほかにもウィルスは紫外線に弱く； 清浄で乾燥していることを嫌い、外界での生存能力が極めて弱いのです」と語る。

編集責任： 李明宇

http://www.epochtimes.com/gb/17/1/1/n8654294.htm

:::::::::::::::::::::::::::::::: **以下は中国語原文** ::::::::::::::::::::::::::::::::::

江西确诊 1 例 H7N9 人感染禽流感有上升趋势

大纪元 www.epochtimes.com 2017-01-01 20:20 来源：

【大纪元 2017 年 01 月 01 日讯】（大纪元记者周慧心综合报导）江西省官方于 2016 年 12 月 31 日通报，江西确诊 1 例 H7N9 病例。目前患者病情危重，正在医院救治。近来大陆多地出现人类感染禽流感病例，专家认为，病毒极可能人传人，而人类感染 H7N9 的死亡率高达 40%。江苏疾病控制中心表示，人类感染禽流感疫情有上升趋势。
（宮本注：红色文字意味意味是「在其他新闻上没有的信息」）

江西确诊 1 例 H7N9 病例 患者病情危重

江西景德镇市一名 53 岁王姓男子被确诊为禽流感。江西省疾病预防控制中心对这名男子的病毒标本进行复核，鉴定为 H7N9 病毒核酸阳性。
随后依据患者的临床表现、实验室检测和流行病学调查结果等，诊断他患有 H7N9。目前这名男子病情危重，正在南昌市内医院救治。

上海再确诊一例 H7N9 十日内第二宗

2016 年 12 月 29 日，上海市官方部门通报，上海市确诊一宗人类感染 H7N9 案例。患者为 34 岁的四川江东籍男子，于 29 日确诊。报导未有详细说明患者情况及染病途径，仅称“现正在救治中”。

而 12 月 21 日，当地入冬以来首宗输入性感染 H7N9 病毒确诊病例，是 45 岁的张姓男子，来自江苏南通，当日确诊后正在救治。

湖南妇染 H7N9 曾接触病死家禽

湖南邵阳市隆回县 53 岁妇人杨荷花，2016 年 12 月 28 日被确诊为 H7N9。疾控中心通报称，杨妇本月 22 日因发烧、咳嗽、头痛，先后到隆回县南岳庙乡南清村卫生室、邵东县人民医院、邵阳市中心医院诊治，目前病情危重。她病发前曾接触病死家禽。

湖南省隆回县疾控中心的工作人员表示，杨妇除了曾接触病死家禽外，本身亦患有肺结核病，导致其抵抗力比较弱，容易感染疫情。目前杨妇仍在邵阳市中心医院接受救治，病情依然危重。

新疆伊犁现禽流感疫情 当地扑杀 5 万余只家禽

中共农业部新闻办公室于 2016 年 12 月 26 日发布通告称，新疆伊犁州伊宁市发生一起 H5N6 家禽高致病性禽流感。当地已扑杀和处理 55903 只家禽。

在德国的世界维吾尔大会的发言人迪里夏提告诉“自由亚洲”说，新疆近年来发生了多起禽流感事件，但过去当局总是设法掩盖疫情，现在虽然发布了大概的信息，但具体详情外界还是不大容易得知。

他说：“禽流感在新疆过去也发生过几次，官方通常都掩盖信息。疫情爆发后，我们得到的就是有关大批家禽被扑杀的消息。现在我们得到的有关信息，来自官方的和民间的还是有一定差别。新疆有很多兵团，它们中很多养殖各种禽类。这些兵团在预防禽流感方面是薄弱环节。”

香港再传 H7N9 病例

2016 年 12 月 30 日，香港卫生署相关机构确认了第二起人类感染 H7N9 的禽流感病例。这是继入冬以来，一名感染了禽流感的病人死亡数天后，在香港发现的第二例感染病例。

据报导，这位被确诊感染了 H7N9 禽流感病毒的病人，是一名 70 岁的老年男子，他曾在最近前往深圳及中山旅游。这名患者在中山逗留期间，曾在贩卖活禽的流动车附近经过。他于 12 月 16 日返回香港。回港后，他出现发烧、咳嗽带痰、呼吸困难、呕吐及腹泻等病症，随后求医，经化验证实他对 H7N9 病毒呈阳性反应。而香港入冬首宗在外地感染禽流感 H7N9 的老翁，在留医十六天后，于 12 月 25 日不治。该名 75 岁的男病人承认病发前曾到东莞常平街市买鸡。

H7N9 病毒恐人传人 死亡率达四成

路透社报导说，这是自 2016 年 10 月以来中国大陆发生的第四起禽流感病例，迄今已有 17 万只鸡因禽流感被扑杀。禽类在冬季容易受到禽流感病毒侵害，很有可能爆发禽流感。

据东网报导，港大微生物学系讲座教授袁国勇表示，H7N9 病毒在低于摄氏 20 度的环境内较活跃，人类感染 H7N9 的死亡率达 40%，当中长者及长期病患属高危人群。

人感染禽流感有上升趋势

江苏省疾控中心官微 12 月 29 日发布提醒，入冬以来江苏省人感染禽流感疫情有明显上升趋势，邻近省份浙江、安徽等地也接连报告了人类感染禽流感的病例。

据了解，常见的人感染的禽流感病毒有 H7N9、H5N1 和 H5N6 等。大多数感染 H5N1 禽流感的为年轻人和儿童；而感染 H7N9 的多为有基础疾病（如慢性心肺疾病）的老年人，男性多于女性。吸烟者肺功能不好，发病后死亡风险更高。

专家表示，虽然禽流感病程发展迅速，病情迅速恶化，病死率近 40%，远远高于感染季节性流感，但禽流感病毒并没有超常的稳定性，消灭它们并不困难。在 56℃时只需 3 分钟、在 100℃的条件下 1 分钟就能被杀死病毒；病毒对化学消毒药品也很敏感，75%的酒精 5 分钟、3%的石炭酸 3 分钟就能杀灭它；此外，它们还怕阳光中的紫外线；禽流感病毒怕洁净、怕干燥，它们在外界的生存能力薄弱。#

责任编辑：李明宇